

# *Hospital Concert*

テノール                      ピアノ

石井 修・石井英子  
コンサート

【日時】 2017年9月25日(月) 17:00~17:40  
【場所】 がん研有明病院1階ホスピタルストリート



がん研有明病院  
THE CANCER INSTITUTE HOSPITAL OF JFCR

## 【プログラム】

- \* オンブラ マイ フ〜木々の木陰で〜 (オペラ「セルセ」より)
  - \* セレナーデ (シューベルト)
  - \* 霧とはなした
  - \* 苗や苗
  - \* 静けさにうたう (カンツォーネ)
  - \* マンマ (カンツォーネ)
  - \* ユー レイズ ミー アップ〜祈り〜
  - \* アヴェ マリア (ゴメス)
- (曲目、曲順は変更される場合がありますのでご了承下さい。)

## 【演奏者プロフィール】

### 石井 修 (Tenor)



国立音楽大学声楽科卒業。卒業演奏会に出演。二期会第 26 期研究生終了。二期会“新進声楽家の夕べ”等出演。東京文化会館推薦音楽会オーディションに合格、同演奏会に出演。川口市リリアオープニング記念第 9 回演奏会及び東京文化会館主催第 9 演奏会のソリストオーディションに合格、同演奏会にソリストとして出演。第 9 回埼玉県新人演奏会オーディションに合格、同推薦演奏会に出演。浦和市民オペラ創立 10 周年記念オペラ「蝶々夫人」にピンカートン役で出演、久岡 昇、村田健司の各氏に師事。現在発声を中心に後進の指導にあたる。埼玉県立がんセンター、栃木県立がんセンター、がん研有明病院、川口市立医療センター、NTT 東日本関東病院にて演奏を行っている。2010 年 12 月、埼玉県立がんセンターを通じて、上田清司埼玉県知事より感謝状を授与される。

### 石井英子 (Piano)



武蔵野音楽大学武蔵野高等学校卒業。武蔵野音楽大学器楽学科ピアノ専攻卒業。声楽、器楽の伴奏者としてコンサート等で活躍。多くの音楽大学生、卒業生などの後進のピアノ演奏指導にあたる。また、合唱の指導、編曲を手がける。病院でのボランティアコンサートにも力を入れており、現在、川口市立医療センター、埼玉県立がんセンター、がん研有明病院、栃木県立がんセンター、NTT 東日本関東病院で定期的に演奏を行っている。その様子は 2006 年 4 月読売新聞社会面「生きる」～緩和ケア病棟から～のシリーズで記事として取り上げられ、大きな反響を呼んだ。2010 年 12 月、埼玉県立がんセンターを通じて、上田清司知事より感謝状を授与される。2013 年 5 月、川口市立医療センターを通じて全国自治体病院協議会より会長表彰を受ける。

## 【ホスピタルコンサートのご報告】



9月のホスピタルコンサートは、日頃から演奏ボランティアとして活動していただいております、石井修さん、石井英子さんご夫妻によるテノールとピアノのコンサートを行いました。病院長の山口先生からのご紹介でコンサートの幕が上がると、テノールの力強い歌声と、ピアノの軽やかなメロディーのハーモニーに、会場の皆さんも聴き入っていらっしゃいました。野菜の名前が登場するユニークな『苗や苗』をはじめ、「愛の歌」にふさわしい華やかなピアノが印象的な『静けさうたう』、そして、コンサート開始前に「この曲を聴くのが楽しみ」と仰っていた方がいた、『アヴェ マリア』などを様々な曲を演奏いただきました。アンコールでは中島みゆきさんの『時代』を演奏していただきました。体を揺らしながら聴き入ってらっしゃる方や、感動のあまり涙を流されている方もおられ、大盛況の中コンサートは幕を閉じました。石井修さん、石井英子さん、本当にありがとうございました。